

令和5年第2回定例会
予算決算常任委員会環境生活農林水産分科会
説明資料

(所管事項説明)

- (1) 私債権の放棄について 資料1
- (2) 債権処理計画(令和4年度実績・令和5年度目標)について . . . 資料2

(議案補充説明)

- (1) 認定第6号 令和4年度三重県一般会計歳入歳出決算
 - (2) 認定第12号 令和4年度三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算
 - (3) 認定第13号 令和4年度三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算
 - (4) 認定第14号 令和4年度三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
 - (5) 認定第15号 令和4年度三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 資料3

令和5年11月1日
農林水産部

資料 1

私債権の放棄について

令和5年11月
農林水産部

令和4年度 私債権の放棄について

「三重県債権の管理及び私債権の徴収に関する条例」(以下「債権管理条例」という。)第14条の規定に基づき、以下のとおり私債権を放棄しましたので、報告します。

<令和4年度 農林水産部関係放棄債権一覧>

債権名	調定件数 (案件数)	金額 (円)	放棄事由
林業・木材産業改善資金 貸付金に係る違約金	1 (1)	469,946	第2項第1号

<債権放棄事由>

消滅時効の期間が経過し、債務者が時効の援用をしていない私債権について、債務者に差し押さえることができる財産がないため、債権管理条例第14条第2項第1号に該当するものとして債権放棄を行いました。

<支給から債権放棄までの流れ>

平成16年6月 機械装置の取得資金として林業・木材産業改善資金367万円を貸付け
平成20年2月 4名の連帯保証人のうち1名が死亡し、相続人全員が相続放棄
平成24年6月 主債務者である法人の経営不振により分割償還の延滞が発生
(以後、繰り返し督促を実施)
平成28年11月 4名の連帯保証人のうち1名が死亡し、相続人全員が相続放棄
平成29年1月 存命の連帯保証人2名が貸付金元金の残額を償還
令和2年6月 主債務者である法人の消滅時効が完成
令和3年5、7月 存命の連帯保証人2名が違約金について消滅時効の援用
令和4年中 主債務者である法人について、次の事項を確認
① 代表者の死亡後解散・終了がなされないまま事業休止状態
② 確認できる所有財産がないこと
③ 事業を行っている事実、再開の見込みがないこと
令和5年3月 債権管理条例第14条に基づく債権放棄(不納欠損処分)

※「三重県債権の管理及び私債権の徴収に関する条例」抜粋

(私債権の放棄)

第十四条 知事等は、私債権について次の各号のいずれかに該当する場合には、当該私債権及びこれに係る損害賠償金等を放棄することができる。

一 (略)

二 (略)

2 知事等は、私債権のうち 消滅時効の期間が経過したもの（債務者が援用をしていないものに限る。） について、次の各号のいずれかに掲げる事由があると認められるときは、当該私債権及びこれに係る損害賠償金等を放棄することができる。

一 債務者に差し押さえることができる財産がないとき。

二 強制執行をすることによって債務者の生活を著しく窮迫させるおそれがあるとき。

三 債務者の所在及び差し押さえることができる財産が共に不明であるとき。

資料 2

債権処理計画（令和 4 年度実績・令和 5 年度目標）について

令和 5 年 11 月
農 林 水 産 部

令和4年度 債権処理計画（実績）

総括票	1
（非強制徴収公債権）	
旧三重県中央卸売市場施設使用料	2
旧三重県中央卸売市場電気水道料	3
（私債権）	
農業改良資金貸付金及び違約金	4
新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金	5
林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金	6
沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金	7

令和5年度 債権処理計画（目標）

総括票	8
（非強制徴収公債権）	
旧三重県中央卸売市場施設使用料	9
旧三重県中央卸売市場電気水道料	10
（私債権）	
農業改良資金貸付金及び違約金	11
新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金	12
沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金	13

様式(実績2)

令和4年度 債権処理計画(実績・総括票)

1 部局長等名	農林水産部長
2 取りまとめ担当課名	農林水産財務課

滞納債権の現状

3 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度 実績	B 当初 (令和3年度末)	C 令和4年度 目標 (4年度発生分を除く。)			D 実績(令和4年度末) (4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分 期末残高	F 令和4年度末 B-D+E	主な債権	
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
3-1 強制徴収 公債権	回収対象	0円 0件		0円 0件	回収率		0円 0件	回収率						
	整理対象	0円 0件		0円 0件	整理率		0円 0件	整理率						
	計	0円 0件	0円 0件	0円 0件	処理率		0円 0件	処理率			0円 0件	0円 0件		
3-2 非強制徴収 公債権	回収対象	145,117円 1件		203,889円 3件	回収率	140.5	153,889円 3件	回収率	106.0	75.5				
	整理対象	0円 0件		0円 0件	整理率		0円 0件	整理率						
	計	145,117円 1件	4,799,125円 39件	203,889円 3件	処理率	4.2	153,889円 3件	処理率	3.2	106.0	75.5	0円 0件	4,645,236円 36件	旧三重県中央卸売市場施設使用料 旧三重県中央卸売市場電気水道料
3-3 私債権	回収対象	1,409,000円 0件		4,868,105円 3件	回収率	345.5	1,472,618円 1件	回収率	104.5	30.3				
	整理対象	9,224,943円 3件		0円 0件	整理率	0.0	469,946円 1件	整理率	5.1					
	計	10,633,943円 3件	67,949,757円 32件	4,868,105円 3件	処理率	7.2	1,942,564円 2件	処理率	2.9	18.3	39.9	0円 0件	66,007,193円 30件	農業改良資金貸付金及び違約金 新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金 林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金 沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
合計	回収対象	1,554,117円 1件		5,071,994円 6件	回収率	326.4	1,626,507円 4件	回収率	104.7	32.1				
	整理対象	9,224,943円 3件		0円 0件	整理率	0.0	469,946円 1件	整理率	5.1					
	計	10,779,060円 4件	72,748,882円 71件	5,071,994円 6件	処理率	7.0	2,096,453円 5件	処理率	2.9	19.4	41.3	0円 0件	70,652,429円 66件	

様式(実績1)

令和4年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	旧三重県中央卸売市場施設使用料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第1項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第86条
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	農産物安全・流通課

7 取組方針	債務者は資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での督促により回収に取り組みます。
8 取組成果	毎月の納付状況を確認しながら、電話による督促を継続して行い、少額返納による回収に努めた結果、153,889円を回収しました。

滞納債権の現状

9 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度実績	B 当初(令和3年度末)	C 令和4年度目標(4年度発生分を除く。)			D 実績(令和4年度末)(4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分期末残高	F 令和4年度末 B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-2 非強制徴収公債権	回収対象	145,117 円		173,889 円	回収率	119.8	153,889 円	回収率	106.0	88.5				
		1 件		3 件	回収率	300.0	3 件	回収率	300.0	100.0				
	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率						
	計	145,117 円	3,821,812 円	173,889 円	処理率	4.5	119.8	153,889 円	処理率	4.0	106.0	88.5	0 円	3,667,923 円
		1 件	28 件	3 件	処理率	10.7	300.0	3 件	処理率	10.7	300.0	100.0	0 件	25 件

様式(実績1)

令和4年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	旧三重県中央卸売市場電気水道料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用のための電気水道料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第4項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第92条
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	農産物安全・流通課

7 取組方針	債務者は資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での督促により回収に取り組めます。
8 取組成果	現状を把握するため、訪問(12月)を実施しましたが、債務者の資力が乏しいうえ、他にも多くの債務を抱え、返済が厳しいとのことで、回収することができませんでした。

滞納債権の現状

9 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度実績	B 当初(令和3年度末)	C 令和4年度目標(4年度発生分を除く。)			D 実績(令和4年度末)(4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分期末残高	F 令和4年度末B-D+E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-2 非強制徴収公債権	回収対象	0円		30,000円	回収率		0円	回収率		0.0		
		0件		0件	回収率		0件	回収率				
	整理対象	0円		0円	整理率		0円	整理率				
		0件		0件	整理率		0件	整理率				
	計	0円	977,313円	30,000円	処理率	3.1	0円	処理率	0.0	0.0	0円	977,313円
		0件	11件	0件	処理率	0.0	0件	処理率	0.0		0件	11件

様式(実績1)

令和4年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	農業改良資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている農業者への貸付に関する未収債権 関係法令: 農業改良資金助成法、三重県農業改良資金貸付規則、三重県農業改良資金実施要綱、三重県農業改良資金事務取扱要領
4 滞納となった要因等	農業経営の悪化により未収金が発生したため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、債務者の所得の状況と資産の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
8 取組成果	債権管理強化月間を中心に電話による督促を行うことにより、976,618円を回収しました。

滞納債権の現状

9 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度実績	B 当初(令和3年度末)	C 令和4年度目標(4年度発生分を除く。)			D 実績(令和4年度末)(4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分期末残高	F 令和4年度末B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-3 私債権	回収対象	936,000 円		1,093,618 円	回収率	116.8	976,618 円	回収率	104.3	89.3				
		0 件		1 件	回収率		1 件	回収率		100.0				
	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率						
	計	936,000 円	36,847,621 円	1,093,618 円	処理率	3.0	116.8	976,618 円	処理率	2.7	104.3	89.3	0 円	35,871,003 円
		0 件	15 件	1 件	処理率	6.7		1 件	処理率	6.7		100.0	0 件	14 件

様式(実績1)

令和4年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	就農に向けて、県が認める研修機関等において研修を行う者に対して交付する補助金(農業次世代人材投資事業(準備型)(旧青年就農給付金))
4 滞納となった要因等	・県による督促にもかかわらず、債務者に返還する意志が乏しく、一向に返還に応じようとしなかったため ・債務者が行方不明であるため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	債務者の資力状況等の適切な把握に努め、訪問や電話等による督促を行います。
8 取組成果	・直近の所在地を把握し、訪問、面談および催告を行い適切な債権回収に努めましたが、債務者は収入が無いことなどを理由に返還に応じない姿勢を示しており、回収には至っていません。 ・本人が行方不明のため公示送達による督促を行うとともに、保証人である父親を訪問および面談を行いました。資力が乏しく、回収に至っていません。

滞納債権の現状

9 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度実績		B 当初(令和3年度末)			C 令和4年度目標(4年度発生分を除く。)					D 実績(令和4年度末)(4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分期末残高	F 令和4年度末B-D+E
		処理額		未済額		処理額		回収率・整理率			処理額		回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数		未済件数		処理件数		全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数		全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数	
9-3 私債権	回収対象	0円		2,997,487円	回収率			0円	回収率			0.0					
		0件		2件	回収率			0件	回収率			0.0					
	整理対象	1,100,000円		0円	整理率		0.0	0円	整理率		0.0						
		1件		0件	整理率		0.0	0件	整理率		0.0						
	計	1,100,000円	2,997,487円	2,997,487円	処理率	100.0	272.5	0円	処理率	0.0	0.0	0.0	0円	2,997,487円			
		1件	2件	2件	処理率	100.0	200.0	0件	処理率	0.0	0.0	0.0	0件	2件			

様式(実績1)

令和4年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	林業・木材産業改善資金助成法に規定する事業計画を認定された林業・木材産業業者に対して、県が行う設備導入等の資金の貸付(三重県林業・木材産業改善資金貸付規則)
4 滞納となった要因等	林業・木材産業の不振や材価の低迷による林業経営等の悪化
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	森林・林業経営課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、引き続き相続関係の調査等により催告対象者の把握に努め、債権回収を図っていきます。
8 取組成果	調査の結果、債務者が無財産で廃業状態であり、また、連帯保証人についても消滅時効援用や相続放棄等により、債権回収が不可能であることが確認されました。そのため、債権放棄を行い、不納欠損処理を行いました。

滞納債権の現状

9 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度実績		B 当初(令和3年度末)		C 令和4年度目標(4年度発生分を除く。)				D 実績(令和4年度末)(4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分期末残高	F 令和4年度末B-D+E	
		処理額		未済額		処理額		回収率・整理率		処理額		回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数		未済件数		処理件数		全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数		全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3 私債権	回収対象	0円		140,000円	回収率			0円	回収率			0.0				
		0件		0件	回収率			0件	回収率							
	整理対象	8,124,943円		0円	整理率		0.0	469,946円	整理率		5.8					
		2件		0件	整理率		0.0	1件	整理率		50.0					
	計	8,124,943円	469,946円	140,000円	処理率	29.8	1.7	469,946円	処理率	100.0	5.8	335.7	0円	0円		
		2件	1件	0件	処理率	0.0	0.0	1件	処理率	100.0	50.0		0件	0件		

様式(実績1)

令和4年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている沿岸漁業者への貸付に関する未収債務(沿岸漁業改善資金助成法、沿岸漁業改善資金助成法施行令、三重県沿岸漁業改善資金貸付規則、三重県沿岸漁業改善資金事務取扱要綱)
4 滞納となった要因等	沿岸漁業改善資金貸付金では、水揚の不振や魚価の低迷等による漁業経営の悪化から未収金が発生しており、その延滞期間は長期化しています。
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	水産振興課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
8 取組成果	徴収強化月間を中心に、訪問・電話等による督促を行った結果、496,000円を回収しました。

滞納債権の現状

9 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度実績	B 当初(令和3年度末)	C 令和4年度目標(4年度発生分を除く。)			D 実績(令和4年度末)(4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分期末残高	F 令和4年度末B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-3 私債権	回収対象	473,000 円		637,000 円	回収率	134.7	496,000 円	回収率	104.9	77.9				
		0 件		0 件	回収率		0 件	回収率						
	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率						
	計	473,000 円	27,634,703 円	637,000 円	処理率	2.3	134.7	496,000 円	処理率	1.8	104.9	77.9	0 円	27,138,703 円
		0 件	14 件	0 件	処理率	0.0		0 件	処理率	0.0			0 件	14 件

様式(目標2)
令和5年度 債権処理計画(目標・総括票)

1 部局長等名	農林水産部長
2 取りまとめ担当課名	農林水産財務課

滞納債権の現状
3 令和5年度目標

債権の性格	種別	A 令和4年度末		B 令和5年度 目標 (5年度発生分を除く。)			C 令和5年度当初に存在する債権にかかる令和4年度処理額 (4年度発生分を除く。)		主な債権	
		未済額		処理額		回収率・整理率		処理額		
		未済件数		処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
3-1 強制徴収 公債権	回収		0 円	回収率			0 円			
			0 件	回収率			0 件			
	整理		0 円	整理率			0 円			
			0 件	整理率			0 件			
計		0 円	0 円	処理率			0 円			
		0 件	0 件	処理率			0 件			
3-2 非強制徴収 公債権	回収		210,117 円	回収率	136.5		153,889 円	旧三重県中央卸売市場施設使用料		
			1 件	回収率	33.3		3 件	旧三重県中央卸売市場電気水道料		
	整理		0 円	整理率			0 円			
			0 件	整理率			0 件			
計		4,645,236 円	210,117 円	処理率	4.5	136.5	153,889 円			
		36 件	1 件	処理率	2.8	33.3	3 件			
3-3 私債権	回収		4,725,487 円	回収率	335.9		1,407,000 円	農業改良資金貸付金及び違約金		
			2 件	回収率			0 件	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金		
	整理		0 円	整理率			0 円	沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金		
			0 件	整理率			0 件			
計		66,007,193 円	4,725,487 円	処理率	7.2	335.9	1,407,000 円			
		30 件	2 件	処理率	6.7		0 件			
合計	回収		4,935,604 円	回収率	316.2		1,560,889 円			
			3 件	回収率	100.0		3 件			
	整理		0 円	整理率			0 円			
			0 件	整理率			0 件			
計		70,652,429 円	4,935,604 円	処理率	7.0	316.2	1,560,889 円			
		66 件	3 件	処理率	4.5	100.0	3 件			

※ 前年度に完済した債権は、現年度の債権処理計画(目標)を作成しないことから、C欄に含まれません。
完済した債権を含む前年度の債権処理実績は、別冊「債権処理計画(実績)」でまとめています。

様式(目標1)

令和5年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	旧三重県中央卸売市場電気水道料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用のための電気水道料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第4項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第92条
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	農産物安全・流通課

7 取 組 方 針	債務者は資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での督促により回収に取り組みます。
-----------------------	--

滞納債権の現状

8 令和5年度目標

債権の性格	種別	A 令和4年度末		B 令和5年度目標 (5年度発生分を除く。)			C 令和5年度当初に存在する債権にかかる令和4年度処理額 (4年度発生分を除く。)		備考		
		未済額		処理額		回収率・整理率		処理額			
		未済件数		処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数			
8-2 非強制徴収 公債権	回収			30,000	円	回収率		0	円		
				0	件	回収率		0	件		
	整理			0	円	整理率		0	円		
				0	件	整理率		0	件		
	計	977,313		円	30,000	円	処理率	3.1	0		円
		11		件	0	件	処理率	0.0	0		件

様式(目標1)

令和5年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	農業改良資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている農業者への貸付に関する未収債権 関係法令:農業改良資金助成法、三重県農業改良資金貸付規則、三重県農業改良資金実施要綱、三重県農業改良資金事務取扱要領
4 滞納となった要因等	農業経営の悪化により未収金が発生したため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	債務者の所得の状況及び資産の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
-----------	--

滞納債権の現状

8 令和5年度目標

債権の性格	種別	A 令和4年度末	B 令和5年度 目標 (5年度発生分を除く。)			C 令和5年度当初に存在する債権 にかかる令和4年度処理額 (4年度発生分を除く。)	備考	
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額		
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-3 私債権	回収		1,088,000 円	回収率		119.4	911,000 円	
			0 件	回収率			0 件	
	整理		0 円	整理率			0 円	
			0 件	整理率			0 件	
	計		35,871,003 円	1,088,000 円	処理率	3.0	119.4	911,000 円
			14 件	0 件	処理率	0.0		0 件

様式(目標1)

令和5年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	就農に向けて、県が認める研修機関等において研修を行う者に対して交付する補助金(農業次世代人材投資事業(準備型)(旧青年就農給付金))
4 滞納となった要因等	・県による督促にもかかわらず、債務者に返還する意志が乏しく、一向に返還に応じようとしなため ・債務者が行方不明であるため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取 組 方 針	債務者の所得の状況、資産及び所在地の適切な把握に努め、訪問、電話等による督促を行います。
-----------------------	--

滞納債権の現状

8 令和5年度目標

債権の性格	種別	A 令和4年度末	B 令和5年度 目 標 (5年度発生分を除く。)			C 令和5年度当初に存在する債権にかかる令和4年度処理額 (4年度発生分を除く。)	備考	
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額		
		未済件数	処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)		処理件数
8-3 私債権	回収	2,997,487 円	2,997,487 円	回収率		0 円		
		2 件	2 件	回収率		0 件		
	整理	0 円	0 円	整理率		0 円		
		0 件	0 件	整理率		0 件		
	計	2,997,487 円	2,997,487 円	処理率	100.0		0 円	
		2 件	2 件	処理率	100.0		0 件	

様式(目標1)

令和5年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている沿岸漁業者への貸付に関する未収債務(沿岸漁業改善資金助成法、沿岸漁業改善資金助成法施行令、三重県沿岸漁業改善資金貸付規則、三重県沿岸漁業改善資金事務取扱要綱)
4 滞納となった要因等	沿岸漁業改善資金貸付金では、水揚の不振や魚価の低迷等による漁業経営の悪化から未収金が発生しており、その延滞期間は長期化しています。
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	水産振興課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
-----------	--

滞納債権の現状

8 令和5年度目標

債権の性格	種別	A 令和4年度末	B 令和5年度目標 (5年度発生分を除く。)			C 令和5年度当初に存在する債権にかかる令和4年度処理額 (4年度発生分を除く。)	備考	
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額		
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-3 私債権	回収		640,000 円	回収率		129.0	496,000 円	
			0 件	回収率			0 件	
	整理		0 円	整理率			0 円	
			0 件	整理率			0 件	
	計		27,138,703 円	640,000 円	処理率	2.4	129.0	496,000 円
			14 件	0 件	処理率	0.0		0 件

令和 4 年 度
歳 入 歳 出 決 算 補 充 説 明 書

令和 5 年 11 月
農 林 水 産 部

農林水産部の所管する令和4年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「令和4年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額	406億4,866万5,103円
調定額	268億3,778万3,605円
収入済額	268億3,478万6,118円
収入未済額	299万7,487円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第1項 分担金

第1目 農林水産業費分担金（40頁）

予算現額	3億5,572万6,200円
調定額	2億8,262万4,187円
収入済額	2億8,262万4,187円

これは、主として公共事業の地元分担金であります。

なお、予算現額に対して、7,310万2,013円の減収となりましたが、これは主として、

経営体育成基盤整備事業費地元分担金 ▲6,426万9,740円
 県営かんがい排水事業費地元分担金 ▲809万9,750円
 などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	175,000,460円
県営かんがい排水事業費地元分担金	64,826,250円

第2項 負担金

第4目 農林水産業費負担金 (42頁)

予算現額 18億 394万 6,463円
 調定額 12億 6,768万 6,982円
 収入済額 12億 6,768万 6,982円

これは、主として公共事業の市町負担金であります。

なお、予算現額に対して、5億3,625万9,481円の減収となりましたが、これは主として、

湛水防除事業費負担金 ▲2億2,080万4,950円
 経営体育成基盤整備事業費負担金 ▲1億7,440万4,154円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
湛水防除事業費負担金	256,691,730円
経営体育成基盤整備事業費負担金	243,250,246円
国営等関連対策事業費負担金	207,134,481円

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第1目 総務使用料（46頁）のうち、当部関係は、

予算現額 0円

調定額 9,000円

収入済額 9,000円

これは、土地使用料の収入であります。

第5目 農林水産使用料（48頁）

予算現額 1,157万8,000円

調定額 1,180万4,847円

収入済額 1,180万4,847円

これは、農業大学校授業料、漁港施設使用料等の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
農業大学校授業料	6,699,900円
漁港施設使用料	2,536,037円
建物使用料	1,749,644円

第2項 手数料

第5目 農林水産手数料（58頁）

予算現額 1億501万9,000円

調定額 1億333万4,620円

収入済額 1億333万4,620円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、漁船登録手数料等の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	67,283,450円
漁船登録手数料	14,716,000円
狩猟免許等手数料	9,690,600円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第6目 農林水産業費負担金 (72頁)

予算現額 83億8,215万8,180円

調定額 51億7,449万3,179円

収入済額 51億7,449万3,179円

これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に対し、32億766万5,001円の減収となりましたが、これは主として、

経営体育成基盤整備事業費負担金 ▲8億7,323万8,000円

団体営ため池等整備事業費負担金 ▲7億1,988万1,000円

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費負担金

▲6億4,884万1,015円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
団体営ため池等整備事業費負担金	1,347,055,500円
経営体育成基盤整備事業費負担金	1,308,064,750円
県営ため池等整備事業費負担金	626,981,980円

第9目 災害復旧費負担金（78頁）のうち、当部関係は、

予算現額 6,793万 3,000円
調定額 3,816万円
収入済額 3,816万円

これは、林道災害復旧事業等に係るものであります。

なお、予算現額に対し、2,977万 3,000円の減収となりましたが、これは主として、

団体営災害耕地復旧事業費負担金 ▲ 3,031万円

などで、主に充当事業の実績減によるものであります。

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目（節）	収 入 済 額
林道災害復旧費負担金	32,062,000円
団体営災害耕地復旧事業費負担金	6,098,000円

第2項 国庫補助金

第5目 農林水産業費補助金（92頁）のうち、当部関係は、

予算現額 125億 311万 9,135円
調定額 84億 526万 6,312円
収入済額 84億 526万 6,312円

これは、農林水産業の事業実施に係る国庫補助金であります。

なお、予算現額に対し、40億 9,785万 2,823円の減収となりましたが、これは主として、

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

▲9億 2,051万 4,069円

畜産収益力強化対策事業費補助金

▲6億 5,971万 2,000円

農山漁村地域整備交付金 ▲6億 2,500万 9,524円

水産物供給基盤整備事業費補助金 ▲5億 7,908万 4,000円

などで、主に充当事業の実績減及び事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,645,061,931円
農山漁村地域整備交付金	914,033,611円
多面的機能支払交付金	706,902,000円

第3項 委託金

第5目 農林水産業費委託金 (114頁)

予算現額 1,139万 3,000円

調定額 1,130万 7,396円

収入済額 1,130万 7,396円

これは、保安林整備管理事業等に係る委託金の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
保安林整備事業費委託金	10,086,516円

第10款 財産収入

第1項 財産運用収入

第1目 財産貸付収入 (120頁)のうち、当部関係は、

予算現額 0円

調定額 1,500円

収入済額 1,500 円

これは、林業研究所所有地内の電柱にかかる地所賃下料であります。

第2目 利子及び配当金（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額 17 万円

調定額 13 万 3,403 円

収入済額 13 万 3,403 円

これは、三重県中山間ふるさと・水と土保全基金等の利子収入であります。

第3目 特許権等運用収入（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額 1,223 万 6,000 円

調定額 1,260 万 885 円

収入済額 1,260 万 885 円

これは特許権の実施許諾等に伴う収入であります。

第2項 財産売払収入

第1目 不動産売払収入（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額 496 万円

調定額 582 万 3,126 円

収入済額 582 万 3,126 円

これは、林業研究所旧採穂園用地等の売払収入であります。

第2目 物品売払収入（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額	5,938万 3,000円
調定額	5,538万 5,299円
収入済額	5,538万 5,299円

これは、畜産関係の試験研究に係る牛、豚の売払収入等であります。

第3目 生産物売払収入（122頁）のうち、当部関係は、

予算現額	9,446万 7,000円
調定額	8,696万 4,609円
収入済額	8,696万 4,609円

これは、生産種苗や農業試験・畜産関係等に係る果実・生乳等の売払収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
畜産関係生産物売払収入	35,085,361円
農業試験関係生産物売払収入	32,255,662円
生産種苗売払収入	19,312,451円

第11款 寄附金

第1項 寄附金

第12目 農林水産業費寄附金（126頁）

予算現額	158万 1,000円
調定額	158万 1,700円
収入済額	158万 1,700円

これは、みえアウトドア・ヤングサポーター育成事業及び水産業支援に係る寄附金であります。

第12款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金（128頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1,256万7,000円
調定額	1,256万6,335円
収入済額	1,256万6,335円

これは、就農施設等資金貸付事業等特別会計からの繰入金であります。

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金（128頁）のうち、当部関係は、

予算現額	16億7,300万1,000円
調定額	16億3,796万5,081円
収入済額	16億3,796万5,081円

これは、みえ森と緑の県民税基金等からの繰入金であります。

なお、予算現額に対し、3,503万5,919円の減収となりましたが、これは主として事業実績の減に伴い、みえ森とみどりの県民税基金繰入金からの繰入金が減となったものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目（細節）	収 入 済 額
みえ森と緑の県民税基金繰入金	1,173,176,046円

第 13 款 繰越金

第 1 項 繰越金

第 1 目 繰越金（130 頁）のうち、当部関係は、

予算現額	6 億	805 万 3,861 円
調定額	6 億	805 万 3,861 円
収入済額	6 億	805 万 3,861 円

これは、前年度からの事業の繰越に伴う繰越金であります。

第 14 款 諸収入

第 4 項 貸付金元利収入（134 頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1 億 9,562 万 6,000 円
調定額	9,562 万 5,907 円
収入済額	9,562 万 5,907 円

これは、森林育成促進資金貸付金等に係る元利収入等であります。

なお、予算現額に対し、1 億 93 円の減収となりましたが、これは主として森林整備加速化・林業再生基金事業貸付金元利収入の皆減によるものであります。

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目 (目)	収 入 済 額
森林育成促進資金貸付金元利収入	95,000,000 円
就農支援資金貸付金返還金収入	625,907 円

第5項 受託事業収入

第5目 農林水産関係受託事業収入（138頁）

予算現額	4億 5,381万 9,000円
調定額	2億 8,959万 2,476円
収入済額	2億 8,959万 2,476円

これは、漁港海岸保全受託事業、競争的研究プロジェクト受託事業等に係る収入であります。

なお、予算現額に対し、1億6,422万6,524円の減収となりましたが、これは、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
漁港海岸保全受託事業収入	165,458,000円
競争的研究プロジェクト受託事業収入	53,130,977円

第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入（142頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1億 3,904万円
調定額	1億 1,714万 4,120円
収入済額	1億 1,714万 4,120円

であります。

なお、予算現額に対し、2,189万5,880円の減収となりましたが、これは、主に充当事業の実績減によるものであります。

第8項 雑入

第2目 雑入（142頁）のうち、当部関係は、

予算現額 2億3,329万4,264円

調定額 2億2,688万3,421円

収入済額 2億2,688万3,421円

これは、主として、換地清算金等の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (細節)	収 入 済 額
雑入	136,357,064円
農業用河川工作物整備負担金	80,932,264円

第3目 過年度収入（146頁）のうち、当部関係は、

予算現額 0円

調定額 299万7,487円

収入済額 0円

収入未済額 299万7,487円

収入未済額は、新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金であります。

第5目 弁償金（146頁）のうち、当部関係は、

予算現額 54万9,000円

調定額 73万2,722円

収入済額 73万2,722円

これは、委託業務にかかる損害金や公用車の交通事故に伴う相手方からの弁償金であります。

第6目 違約金及び延納利息（148頁）のうち、当部関係は、

予算現額 4万5,000円

調定額 4万5,150円

収入済額 4万5,150円

これは、物品購入契約に係る違約金等であります。

第15款 県債

第1項 県債

第4目 農林水産債（156頁）

予算現額 139億 300万円

調定額 83億 8,000万円

収入済額 83億 8,000万円

これは、県単治山事業費等の公共事業等への充当であります。

なお、予算現額に対して、55億2,300万円の減収となりましたが、これは主として、

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費充当

▲15億 1,200万円

県単治山事業費充当

▲9億 5,200万円

経営体育成基盤整備事業費充当

▲4億 9,700万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
県単治山事業費充当	1,795,000,000円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費 充当	1,033,000,000円
治山事業費充当	814,000,000円
経営体育成基盤整備事業費充当	723,000,000円
県営ため池等整備事業費充当	607,000,000円

以上が歳入の概要であります。

【一般会計の歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額	524億 5,361万 5,103円
支出済額	375億 6,445万 3,376円
繰越額	132億 570万 3,678円
不用額	16億 8,345万 8,049円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第6款 農林水産業費（314頁）は、

予算現額	523億 6,807万 7,103円
支出済額	375億 1,631万 776円
繰越額	131億 9,133万 6,678円
不用額	16億 6,042万 9,649円

繰越額の主なものは、

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費

24億 2,829万 1,200円

高度水利機能確保基盤整備事業費

16億 2,918万 4,400円

県単治山事業費

9億 7,527万 5,000円

などであり、主な理由としましては、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農業費（314頁）

予算現額	108億 7,643万 8,000円
支出済額	101億 9,134万 8,439円
繰越額	4億 1,049万 8,000円
不用額	2億 7,459万 1,561円

繰越額は、

肥料価格高騰対策緊急支援事業費 3億 6,249万 9,000円

農産物の生産振興事業費 4,799万 9,000円

であり、肥料価格高騰対策緊急支援事業の一部について国費が翌年度へ繰越となったこと、また農産物の生産振興事業については穀類貯蔵施設整備の支援においてトルコ・シリア大地震の影響により資材の調達が困難となり、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農業総務費（314頁）

予算現額	76億 7,431万 5,000円
支出済額	76億 253万 3,852円

不用額 7,178万 1,148円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農政総務費 (人件費)	75億2,940万3,400円	農林水産関係職員分
農政総務費 (一般管理事業費他)	7,158万4,846円	消耗品、旅費他

第2目 農林水産振興費 (316頁)

予算現額 3,744万 7,000円

支出済額 3,620万 8,420円

不用額 123万 8,580円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農林水産ネット販売販路拡大支援事業費	1,396万1,822円	新型コロナウイルスの感染拡大による観光・交流の減少などにより、県内農林水産業者の売り上げが減少していることから、首都圏の消費者に県産農林水産物等の新鮮さや品質の高さなどを体感していただき、ネット販売等での継続購入を促進するために要した経費。
戦略的ブランド化推進事業費	1,006万9,147円	特に優れた県産品とその生産者を、三重ブランドとして認定し情報発信することや、地域の食に関する多様な関係者が参画する地域食農連携プロジェクト(LFP)への支援を通して、県産農林水産物の認知度向上及びイメージアップを図るために要した経費。

第3目 農業改良普及費（316頁）

予算現額	4,180万 1,000円
支出済額	3,978万 1,622円
不用額	201万 9,378円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業経営体育成普及事業費	3,978万1,622円	経営体育成等の効率的な普及活動の実施に要した経費。

第4目 農業振興費（318頁）

予算現額	7,573万 4,000円
支出済額	7,219万 9,332円
不用額	353万 4,668円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
みえフードイノベーション総合推進事業費	6,027万5,153円	農林水産資源を活用して、生産者、食品産業事業者、ものづくり企業等の多様な業種や、大学、研究機関、金融機関、市町、県など産学官のさまざまな主体の知恵や技術を結集し融合することにより、地域が抱える課題を解決し、新たな商品やサービスを革新的に生み出す仕組みづくりに要した経費。

農業のスマート化促進事業費	755万8,738円	スマート農業機械を導入する際の負担軽減を図るため、国の「スマート農林水産業の全国展開に向けた導入支援事業費補助金」を活用した、スマート農業機械の共同購入・共同利用の取組への支援に要した経費。
---------------	------------	---

第5目 農林漁業担い手対策費（320頁）

予算現額 3億 295万 7,000円

支出済額 2億 8,946万 3,778円

不用額 1,349万 3,222円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
新規就農者総合支援事業費	2億 966万3,784円	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、国の新規就農者育成総合対策等を活用した事業に要した経費。 (新規就農希望者への就農準備資金等の交付、新規就農者への経営開始資金等の交付、機械・施設等の導入を支援する経営発展支援事業、就農希望者への実践的な研修農場の整備を支援するサポート体制構築事業の交付)
農業研修教育支援事業費	6,054万3,036円	農業大学校の運営や施設整備を行うとともに、農業に係る高度な技術及び経営の実践的な教育による優れた農業経営者の養成等に要した経費。

第6目 農作物対策費（322頁）

予算現額	11億 7,169万 3,000円
支出済額	10億 9,269万 6,925円
繰越額	4,799万 9,000円
不用額	3,099万 7,075円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農産物の生産振興事業費	9億 499万 7,154円	米・麦・大豆の品質向上と生産振興、水稻農家の経営所得安定対策を進めるために要した経費。 園芸特産物の生産振興と安定供給を図るため、生産指導や価格安定対策に取り組むとともに、消費拡大に向けた情報発信を行うために要した経費。
卸売市場流通対策事業費	1億 2,298万 7,867円	卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、地方卸売市場等の指導・助言及び市場活性化へ向けた支援を行うとともに、三重県地方卸売市場の適正な運営を図るための特別会計への財源繰出に要した経費。

第7目 農水金融対策費（324頁）

予算現額	7,048万 9,000円
支出済額	6,964万 2,251円
不用額	84万 6,749円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業経営近代化資金 融通事業費	6,857万5,849円	認定農業者等が低利な資金を円滑に調達できるよう、機械・設備等資金を貸し付ける金融機関に対し利子補給を行うことや、物価高騰による影響を受ける農業者の資金繰りを支援するため、農業経営近代化資金の融資枠を拡大し、保証料を補助するために要した経費。

第8目 農業協同組合費（324頁）

予算現額 11万8,000円

支出済額 10万5,514円

不用額 1万2,486円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農協・農業共済指導 事業費	10万5,514円	農業協同組合、農業共済団体等が地域農業の発展を支える組織として活発に活動できるよう、適正な事業運営の確保に向けた指導を行ったことに要した経費。

第10目 農林水産団体検査費（324頁）

予算現額 100万円

支出済額 100万円

不用額 0円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農林水産団体検査事業費	100万円	農業協同組合、森林組合、水産業協同組合、土地改良区等、及び農業共済組合の健全な育成を図るため、組織、業務及び会計の処理状況について、法に基づく検査を実施するために要した経費。

第12目 農業経営対策費（326頁）

予算現額 3億9,031万5,000円

支出済額 3億7,539万4,146円

不用額 1,492万854円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
獣害につよい地域づくり推進事業費	2億3,997万8,452円	鳥獣被害防止特別措置法に基づき市町が作成した被害防止計画を達成するために、市町や地域協議会が取り組む侵入防止柵の計画的な整備や捕獲活動等の支援に要した経費。
野生鳥獣管理事業費	9,201万3,062円	野生鳥獣の保護・管理のため、鳥獣保護管理員による狩猟の取締りや指導、狩猟免許試験や更新講習の開催、指定管理鳥獣の捕獲、鳥獣保護区等の指定及び野生鳥獣の生息管理に要した経費。 また、野生イノシシによる豚熱感染拡大を防止するため、野生イノシシの捕獲強化に要した経費。

第 13 目 農林漁業経営体育成費（328 頁）

予算現額	6 億 2,659 万 5,000 円
支出済額	2 億 4,354 万 325 円
繰越額	3 億 6,249 万 9,000 円
不用額	2,055 万 5,675 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農林水産業版プラットフォーム整備事業費	1 億 2,019 万 1,513 円	担い手の確保・育成や効率的な経営体の育成などの重要課題に対応するため、県、関係機関、関係団体の連携を強化した総合推進体制（農林水産業版プラットフォーム）を確立するとともに、その中核となる支援機関である（公財）三重県農林水産支援センターによる新規就農者及び農業への企業参入の支援、担い手への農地の集積・集約化のための取組に要した経費。
地域農政推進対策事業費	8,457 万 4,480 円	効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造を確立するため、認定農業者の育成、農業経営の法人化などの担い手育成対策とともに、農地の利用集積を進め、農業経営基盤の強化に要した経費。

第 14 目 農業試験研究費（328 頁）

予算現額	4 億 8,397 万 4,000 円
支出済額	3 億 6,878 万 2,274 円
不用額	1 億 1,519 万 1,726 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業試験研究管理費	3億 906万 524円	農業研究所及び各地域研究室（茶業、花植木、伊賀農業、紀南果樹）の庁舎及びほ場、温室等における、適正な管理運営に要した経費。
農業技術開発推進費	5,972万1,750円	県内農業者から早急に解決が求められた課題や今後の県農業の発展に資する高度な技術開発に要した経費。

第2項 畜産業費（330頁）

予算現額 38億 7,717万 1,000円

支出済額 23億 3,473万 9,248円

繰越額 5億 2,584万 914円

不用額 10億 1,659万 838円

繰越額は、全て飼料価格高騰緊急対策事業費であり、飼料価格高騰による畜産事業者の飼料購入費に対する補助のうち1月から3月分については補助額の確定が翌年度になることから繰り越したものであります。

不用額の主なものは、高収益型畜産連携体育成事業費の事業実績の減及び家畜衛生防疫事業費の豚熱・鳥インフルエンザの防疫措置に要する経費について、県内で発生がなかったことによる執行残であります。

以下、畜産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 畜産振興費（330頁）

予算現額	28億 9,643万円
支出済額	18億 1,387万 8,448円
繰越額	5億 2,584万 914円
不用額	5億 5,671万 638円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
飼料価格高騰緊急対策事業費	14億1,621万6,086円	飼料価格の高騰に伴う県内畜産農家の急激な負担増を軽減するため、配合飼料、単味飼料及び粗飼料の購入費の一部を緊急に支援するために要した経費。
高収益型畜産連携体育成事業費	2億8,294万5,960円	畜産業の持続的発展に向け、畜産経営体を核とし、耕種農家や関連事業者等が連携する高収益型畜産連携体の育成に取り組むとともに、家畜飼養管理施設等の整備を支援するために要した経費。

第2目 家畜保健衛生費（332頁）

予算現額	8億 887万 2,000円
支出済額	3億 6,293万 5,526円
不用額	4億 4,593万 6,474円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
家畜衛生危機管理体制維持事業費	1億9,893万5,861円	豚熱等の発生に備え、家畜保健衛生所における危機管理体制を維持するための設備・備品の設置及びメンテナンスの実施、畜産農場への防疫資材購入支援、養豚農場への野生動物侵入防止柵等の導入支援、豚熱経口ワクチン散布に伴う野生いのししの調査捕獲の実施、野生いのししに対する豚熱検査体制の整備等に要した経費。
家畜衛生防疫事業費	1億6,399万9,665円	豚熱・高病原性鳥インフルエンザなどの発生予防・まん延防止のため、畜産農家への立入による病気の検査や家畜の飼養衛生管理の指導、また豚熱発生農場における防疫措置、豚熱感染拡大防止のための飼養豚へのワクチン接種や野生いのししに対する豚熱検査の実施に要した経費。

第3目 畜産業試験研究費（334頁）

予算現額 1億7,186万9,000円

支出済額 1億5,792万5,274円

不用額 1,394万3,726円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
畜産業試験研究管理費	1億2,042万9,648円	畜産研究所における一般運営管理、家畜管理、家畜衛生に関する施設管理及びほ場管理等に要した経費。

畜産業技術開発推進費	3,749万5,626円	県民の畜産業や食に対する多様な期待に応えるため、早急に解決すべき課題や県内畜産業の生産性向上、食品産業事業者等との連携による売れる商品につながる試験研究に要した経費。
------------	--------------	---

第3項 農地費（336頁）

予算現額 206億 776万 4,637円

支出済額 131億 5,305万 8,667円

繰越額 73億 6,710万 2,454円

不用額 8,760万 3,516円

繰越額の主なものは、

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費 24億 2,829万 1,200円

高度水利機能確保基盤整備事業費 16億 2,918万 4,400円

県営ため池等整備事業費 9億 1,497万 7,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、農地費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農地総務費 (336頁)

予算現額	1億4,038万円
支出済額	1億3,992万 214円
不用額	45万9,786円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農地総務費	1億3,992万 214円	過年度未登記案件の是正及び県管理自作農財産の管理業務並びに換地清算金等に要した経費。

第2目 土地改良費 (336頁)

予算現額	64億7,614万5,151円
支出済額	41億3,428万1,320円
繰越額	23億2,769万396円
不用額	1,417万3,435円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
高度水利機能確保基盤整備事業費	24億8,978万7,741円	農地の集積、大規模営農に取り組む意欲ある農業経営体の効率的な営農の実現に向け、用水路のパイプライン化など農業生産基盤の整備に要した経費。
基幹農業水利施設ストックマネジメント事業費	8億7,126万8,204円	老朽化が進行しているダム、頭首工、排水機場、幹線水路等の基幹的施設の長寿命化を図るため、緊急に必要な補修、補強、更新工事に要した経費。

県営かんがい排水事業費	3億6,531万4,000円	農業生産の基礎となる農業用水の確保、適期・適量供給及び農地排水の改良を図るため、基幹的な農業水利施設の整備・更新に要した経費。
-------------	----------------	---

第3目 農地防災事業費（338頁）

予算現額	93億5,739万	220円
支出済額	49億5,613万	859円
繰越額	43億4,157万	4,121円
不用額	5,968万	5,240円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	18億7,487万4,800円	農地等の湛水被害などの被災を軽減し、県民の安全を確保するため、排水機場等の土地改良施設の調査、改修及び設備更新に要した経費。
県営ため池等整備事業費	14億8,706万8,947円	農業用排水施設（ため池、頭首工、水路等）の老朽化等により発生する決壊その他の事故による農地、農業用施設、公共施設、人家等への災害を未然に防止するための施設改修に要した経費。
団体営ため池等整備事業費	13億6,573万1,976円	早急に整備を要する水路等の用排水施設の改修、ため池の防災減災対策を推進するための地震・豪雨耐性評価や事業計画の作成に要した経費。

第6目 農地調整費 (342頁)

予算現額	1億9,859万9,000円
支出済額	1億9,008万8,756円
不用額	851万244円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業委員会及び農業委員会ネットワーク機構助成費	1億6,186万6,641円	農地制度の適切な運用による優良農地の確保や担い手の確保・育成、担い手への農地集積等の促進など、県農業会議及び市町農業委員会の業務に対する助成に要した経費。

第7目 中山間振興費 (342頁)

予算現額	14億4,001万円
支出済額	10億5,405万1,599円
繰越額	3億8,203万2,000円
不用額	392万6,401円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県営中山間地域総合整備事業費	8億461万7,000円	中山間地域における農業・農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた農業生産基盤及び生活環境基盤の総合的な整備に要した経費。

中山間地域等直接 支払事業費	2億2,228万 882円	農業生産条件が不利な中山間 地域において、耕作放棄地の発生 を未然に防止するため、平地との 生産条件格差の一定額を農業者 等に交付することに要した経費。
-------------------	---------------	--

第8目 農村振興費（344頁）

予算現額	22億 5,196万 8,266円
支出済額	19億 3,531万 8,235円
繰越額	3億 1,580万 5,937円
不用額	84万 4,094円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
日本型直接支払事業費	10億4,487万4,906円	農用地、水路、農道などの地域 資源の基礎的な保全管理や地域 の質的向上を図る共同活動、施設 の長寿命化のための活動に対す る支援に要した経費。
命と暮らしを守る 農道保全対策事業 費	5億4,804万3,100円	災害時の緊急避難路及び物資 の輸送路を確保するため、基幹と なる農道等の保全・安全対策に要 した経費。

第9目 国営等推進費（346頁）

予算現額	7億 4,327万 2,000円
支出済額	7億 4,326万 7,684円
不用額	4,316円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
国営等関連対策事業費	6億6,532万7,437円	地域特性を生かした生産振興や農産物の安定供給を図るため、大規模な国営農業利水事業等の負担金に要した経費。

第4項 林業費（348頁）

予算現額 111億2,341万9,466円

支出済額 84億3,226万7,497円

繰越額 24億7,163万2,310円

不用額 2億1,951万9,659円

繰越額の主なものは、

県単治山事業費 9億7,527万5,000円

治山事業費 7億1,021万1,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、林業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 林業総務費（348頁）

予算現額 6億 4,754万円
 支出済額 6億 3,912万 3,960円
 不用額 841万 6,040円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
みえ森林・林業アカデミー拠点整備事業費	5億 526万6,439円	「みえ森林・林業アカデミー」における効率的な講座運営及び充実した教育環境を実現するため、新たな拠点施設の整備に要した経費。
森林育成促進資金貸付金	9,500万円	森林の公益的な機能を守るため、森林管理等に関し県内の森林組合、三重県森林組合連合会が行う各種林業事業に必要な運転資金を融資するため、農林中央金庫への預託に要した経費。
みえ森林・林業アカデミー運営事業費	3,568万9,474円	「みえ森林・林業アカデミー」において、次代を担う人材育成を目的に、主に既就業者を対象とした基本コースや、今後の森林整備の推進に重要な役割を果たす市町職員向けの講座、専門的・実践的な知識・技術向上を集中的に行う選択講座などの実施に要した経費。

第2目 林業振興指導費（350頁）

予算現額 5億 3,686万 5,000円
 支出済額 3億 5,920万 6,078円
 繰越額 7,500万円

不用額 1億 265万 8,922円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
林業・木材産業構造改革事業費	1億 560万 7,029円	森林の有する多面的機能の発揮や林業の持続的かつ健全な発展という森林・林業基本法の基本理念の達成に向け、間伐材の供給力の強化及び地域材の生産・供給体制の整備や地域材の需要拡大を図るため、木材加工流通施設整備等の支援に要した経費。
森林整備加速化・林業再生基金事業費	1億円	森林整備加速化・林業再生事業費補助金に係る国庫補助金相当額の国庫への納付に要した経費。

第4目 森林病虫害防除費（352頁）

予算現額 22万 4,000円

支出済額 18万 4,820円

不用額 3万 9,180円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
森林病虫害防除費	18万 4,820円	森林病虫害等防除法に基づき指定した「保全すべき松林」に対し、市町が実施する予防措置を行う際の参考となる発生予察事業に要した経費。

第5目 造林費 (352頁)

予算現額	10億 2,126万 6,466円
支出済額	7億 8,936万 5,705円
繰越額	1億 8,407万 5,310円
不用額	4,782万 5,451円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
造林事業費	4億1,372万3,000円	森林の計画的かつ適正な管理を促進し、森林の持つ公益的機能の高度発揮や、資源循環利用が可能な森林資源の質的充実を図る森林整備に対して、国補事業を活用して助成を行うために要した経費。
災害に強い森林づくり推進事業費	3億5,002万1,705円	流木となる恐れのある溪流沿いの危険木の伐採・搬出及び溪流内に異常堆積した土砂や流木の撤去等に要した経費。

第6目 林道費 (354頁)

予算現額	12億 4,298万 5,000円
支出済額	7億 4,555万 6,000円
繰越額	4億 9,742万 9,000円
不用額	0円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
林道事業費	7億4,083万9,000円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、林道の開設や改良の実施に要した経費。

第7目 治山費 (356頁)

予算現額	52億 3,865万円
支出済額	35億 4,170万 5,159円
繰越額	16億 8,548万 6,000円
不用額	1,145万 8,841円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県単治山事業費	18億5,041万5,000円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、人家等に近接する山地災害危険地区などの荒廃森林の復旧や予防工事、既設施設の維持管理等に要した経費。
治山事業費	16億7,261万円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、荒廃地等において、治山ダム等による復旧及び予防工事を行うとともに、荒廃の進んだ保安林の機能を向上させるため、本数調整伐等の森林整備に要した経費。

第8目 緑化対策費（358頁）

予算現額	19億 1,522万 1,000円
支出済額	18億 8,989万 8,359円
不用額	2,532万 2,641円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
みえ森と緑の県民 税基金積立金	11億4,925万1,220円	「みえ森と緑の県民税」の税収額と基金の年度末残高に対応する利子相当額を「みえ森と緑の県民税基金」へ積み立てるために要した経費。
みえ森と緑の県民 税市町交付金事業 費	6億 833万5,275円	市町が地域の実情に応じて創意工夫して森林づくりの施策を展開するための交付金や、県と市町が連携して面的な森林整備や獣害対策などの課題に取り組むための交付金、及び台風などの倒木被害によりライフラインを寸断する恐れのある危険木の事前伐採に取り組む市町への交付金の交付に要した経費。

第9目 森林総務費（360頁）

予算現額	3億 4,666万 1,000円
支出済額	3億 3,850万 9,301円
不用額	815万 1,699円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
森林環境譲与税基金積立金	1億4,303万5,933円	森林環境譲与税の譲与額及び基金利子相当額を三重県森林環境譲与税基金へ積み立てるために要した経費。
森林情報基盤整備事業費	1億1,569万9,560円	効率的な森林管理を促進するとともに、災害に強い森林づくりを効果的に進めるため、航空レーザ測量による詳細な森林資源情報や精度の高い地形データの取得に要した経費。

第10目 林業試験研究費（362頁）

予算現額	2,902万円
支出済額	2,747万4,390円
不用額	154万5,610円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
林業試験研究管理費	2,681万6,292円	林業研究所の運営並びに施設の設備・機器の維持管理、整備等に要した経費。

第11目 野生生物共生費（364頁）

予算現額	1,852万5,000円
支出済額	1,809万3,483円
不用額	43万1,517円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
野生生物保護事業費	1,809万3,483円	野生生物に対する保護意識の啓発を図るポスターコンクール、希少野生動植物種の保全活動、高病原性鳥インフルエンザに係る調査、及び自然環境保全指導員による巡視活動や情報収集に要した経費。

第12目 自然公園費 (366頁)

予算現額	1億2,646万2,000円
支出済額	8,315万242円
繰越額	2,964万2,000円
不用額	1,366万9,758円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
自然に親しむ施設整備事業費	5,764万7,834円	利用者が優れた自然環境や自然景観に親しむことができるよう、国立・国定公園及び長距離自然歩道において、適切かつ安全な利活用を促進するための施設整備に要した経費。
自然公園利用促進事業費	2,548万8,446円	東海自然歩道、近畿自然歩道等県内6施設の維持管理委託等に要した経費。

第5項 水産業費（366頁）

予算現額	58億 8,328万 4,000円
支出済額	34億 489万 6,925円
繰越額	24億 1,626万 3,000円
不用額	6,212万 4,075円

繰越額の主なものは、

県営水産生産基盤整備事業費	5億 7,962万円
県営漁港海岸保全事業費	3億 7,000万円
県営漁港施設機能強化事業費	3億 6,600万円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 水産業振興費（366頁）

予算現額	1億 8,910万円
支出済額	1億 7,797万 5,924円
不用額	1,112万 4,076円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
強い水産業づくり施設整備事業費	9,001万6,700円	県営和具漁港周辺の水産業従事者や漁港背後の漁村住民等を対象とした、津波避難施設の新築に要した経費。

第2目 水産業協同組合指導費 (368頁)

予算現額	9万 2,000円
支出済額	5万 874円
不用額	4万 1,126円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業協同組合組織強化事業費	5万 874円	漁業協同組合の合併推進活動及び経営改善支援に要した経費。

第3目 漁業取締費 (368頁)

予算現額	1億 1,431万 8,000円
支出済額	1億 1,141万 192円
不用額	290万 7,808円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業取締船整備費	8,533万7,810円	漁業取締の機能充実のため、漁業取締船「神島」の定期検査や、漁業取締船「伊勢」及び「はやたか」の係留用浮棧橋の更新設計に要した経費。

漁業監督費	2,607万2,382円	漁業秩序を維持するため、関係機関等との連携を密にした漁業取締業務の実施や、漁業取締船及び附属艇の機能維持管理に要した経費。
-------	--------------	---

第4目 漁港管理費 (370頁)

予算現額	426万円
支出済額	375万9,598円
不用額	50万402円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁港管理費	375万9,598円	県営漁港の維持管理等に要した経費。

第5目 資源管理費 (370頁)

予算現額	1億2,589万4,000円
支出済額	1億2,337万5,262円
不用額	251万8,738円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
栽培漁業推進事業費	5,162万6,279円	県内の栽培漁業の推進を図るため、(公財)三重県水産振興事業団に委託し、三重県栽培漁業センターにおいて行ったヒラメ、クルマエビ、アワビの種苗生産及び供給に要した経費。

栽培漁業センター整備費	3,091万円	安定した種苗生産を実施するため、三重県尾鷲栽培漁業センター及び三重県栽培漁業センターの設備、機器の更新を行うために要した経費。
-------------	---------	---

第6目 水産基盤整備費（372頁）

予算現額	51億 2,564万 9,000円
支出済額	26億 9,351万 6,933円
繰越額	24億 1,626万 3,000円
不用額	1,586万 9,067円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県営水産生産基盤整備事業費	9億4,342万3,000円	大規模自然災害による浸水被害の低減及び生産体制の早期再開や漁業の作業効率向上、荒天時出荷による付加価値化など、水産業競争力強化の実現のため、漁港海岸保全施設と一体となって背後地を守る防波堤などの漁港施設の整備を実施するために要した経費。
県営漁港海岸保全事業費	2億7,766万7,000円	高潮・波浪・津波による浸水被害の低減等のため、漁港海岸保全施設の嵩上げや耐震対策、長寿命化対策の実施に要した経費。
市町営水産物供給基盤機能保全事業費	2億6,164万1,000円	老朽化が進む市町営漁港施設等において、施設機能の回復及び保全に必要な工事等を実施する市町を支援するために要した経費。

第8目 海区漁業調整委員会費（374頁）

予算現額	1,742万 4,000円
支出済額	1,496万 5,243円
不用額	245万 8,757円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業調整委員会総務費	1,496万 5,243円	漁業法による海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費。

第9目 内水面漁場管理委員会費（376頁）

予算現額	472万 1,000円
支出済額	330万 7,973円
不用額	141万 3,027円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
内水面漁場管理委員会総務費	330万 7,973円	漁業法による内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費。

第10目 水産業試験研究費（376頁）

予算現額	9,866万 6,000円
支出済額	9,781万 8,511円
不用額	84万 7,489円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
水産業技術開発推進費	5,207万2,950円	漁業の産地間競争力や持続性・安定性・効率性を高めるための技術開発、漁業環境保全のための技術開発に要した経費。
水産業試験研究管理費	4,574万5,561円	「三重県水産業及び漁村の振興に関する基本計画」に基づいた研究事業を推進するため、水産研究所や所属船の維持管理等に要した経費。

第11目 水産業経営対策費（378頁）

予算現額	2億 316万円
支出済額	1億 7,871万 6,415円
不用額	2,444万 3,585円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
配合飼料価格高騰対策緊急支援事業費	6,722万4,063円	配合飼料価格の高騰により、経営が逼迫している魚類養殖業者の負担軽減を図るため、漁業経営セーフティーネット構築事業（配合飼料）に加入している魚類養殖業者の負担経費の一部を支援するために要した経費。
漁業近代化資金融通事業費	5,555万7,380円	漁業者等の資本装備の高度化を促進し経営の近代化を図ること、固定化債務等の整理を促進し経営の再建を図ること、早期の災害復旧を図ること等を目的として、漁業者に資金融通を行う融資機関に対し、利子補給を行うことに要した経費。

第 11 款 災害復旧費（476 頁）のうち、当部関係は、

予算現額	8,553 万 8,000 円
支出済額	4,814 万 2,600 円
繰越額	1,436 万 7,000 円
不用額	2,302 万 8,400 円

繰越額は、施工に伴う協議・調整に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第 1 項 農林水産施設災害復旧費（476 頁）

予算現額	8,553 万 8,000 円
支出済額	4,814 万 2,600 円
繰越額	1,436 万 7,000 円
不用額	2,302 万 8,400 円

繰越額は、団体営災害耕地復旧事業費で、施工に伴う協議・調整に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 耕地災害復旧費（476頁）

予算現額	3,647万円
支出済額	624万4,000円
繰越額	1,436万7,000円
不用額	1,585万9,000円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
団体営災害耕地復旧事業費	624万4,000円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給を図るために要した経費。

第2目 林野災害復旧費（476頁）

予算現額	3,256万4,000円
支出済額	3,256万4,000円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
林道施設災害復旧事業費	3,256万4,000円	令和3年及び令和4年に被災した林道の復旧に要した経費。

第3目 漁港災害復旧費（478頁）

予算現額	950万4,000円
支出済額	933万4,600円
不用額	16万9,400円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県営漁港施設等災害復旧事業費	933万4,600円	災害により被害を受けた漁港、海岸及び漁場施設の機能を速やかに復旧するために要した経費。

第4目 海岸災害復旧費（478頁）

予算現額 700万円

支出済額 0円

不用額 700万円

となっております。

不用額は、海岸保全施設にかかる災害復旧事業の実施が無く執行しなかったことによるものであります。

以上が、農林水産部所管の一般会計令和4年度歳入歳出決算の概要でございます。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算事項別明細書（544頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、過去に農業者に対して貸し付けた農業改良資金と就農施設等資金の償還管理を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	7,183万 7,000円
調定額	1億 774万 5,738円
収入済額	7,187万 4,735円
収入未済額	3,587万 1,003円

収入未済額は、農業経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞ったものであり、これらについては分割納付等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、一般会計への繰出金、国への償還金等であり
ます。

予算現額	7,183万 7,000円
支出済額	3,806万 4,110円
不用額	3,377万 2,890円

不用額の主なものは、予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書(552頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販売ルートを確保するため、三重県地方卸売市場の運営等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、負担金徴収等による諸収入、県債であります。

予算現額	2億 6,446万 8,700円
調定額	2億 8,217万 2,372円
収入済額	2億 7,752万 7,136円
収入未済額	464万 5,236円

収入未済額は、既に退場した業者の施設使用料等で、経営不振による滞納であり、分割納付等により引き続き債権回収に努めてまいります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守管理に要する施設管理費、県債償還金であります。

予算現額	2億 6,446万 8,700円
支出済額	2億 5,934万 8,508円
不用額	512万 192円

不用額の主なものは、工事請負費の入札差金等による執行残であります。

次に、三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（560頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、林業・木材産業経営者等の経営改善、労働災害防止及び林業後継者育成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	5億 8,866万 9,000円
調定額	5億 8,866万 1,338円
収入済額	5億 8,819万 1,392円
不納欠損額	46万 9,946円

不納欠損額は、林業・木材産業改善資金貸付金に係る違約金で、三重県会計規則等に基づき不納欠損を行ったものです。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、木材産業等高度化推進資金貸付金等であります。

予算現額	5億 8,866万 9,000円
支出済額	4億 3,083万 7,160円
不用額	1億 5,783万 1,840円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（570頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者の経営改善、生活改善及び青年漁業者等養成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	2億 7,506万 8,000円
調定額	3億 175万 9,177円
収入済額	2億 7,462万 474円
収入未済額	2,713万 8,703円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割納付等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、事業にかかる事務経費であります。

予算現額 2 億 7,506 万 8,000 円

支出済額 14 万 7,282 円

不用額 2 億 7,492 万 718 円

不用額の主なものは、貸付金及び予備費の不執行であります。

以上が、農林水産部所管の特別会計令和4年度歳入歳出決算の概要でございます。

以上をもちまして、農林水産部所管の令和4年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。